



「朗らか健康経営2023」推進計画 目標と進捗

2022年度より「2025年達成に向けて」の目標・進捗



心のケア 働きがい

目標

- ① Eサーベイ「健康スコア」で全職場のスコア 50以上
- ②メンタル不調での1カ月以上の欠勤者 0%

2022年

- ① 94セクション中81箇所 (2023年3月)
- ② 1.1%

2021年

- ① 82セクション中75箇所 (2022年3月)
- ② 0.7%



生活習慣改善

目標

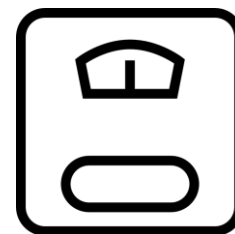
- ・運動習慣で、1日1時間の歩行と同程度の運動を行っている人の割合 60%

2022年

44.2%

2021年

50%



健康診断

目標

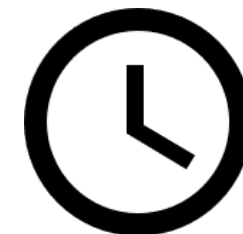
- ・食生活改善で、血中脂質/BMI異常なしの割合 70%

2022年

血中脂質 67.4% / BMI 61.6%

2021年

血中脂質 63% / BMI 64%



働き方

目標

- ①1人あたりの時間外勤務 月平均22.2時間 (2019年比5%減)
- ②年次有給休休暇取得日数 全員が12日以上

2022年

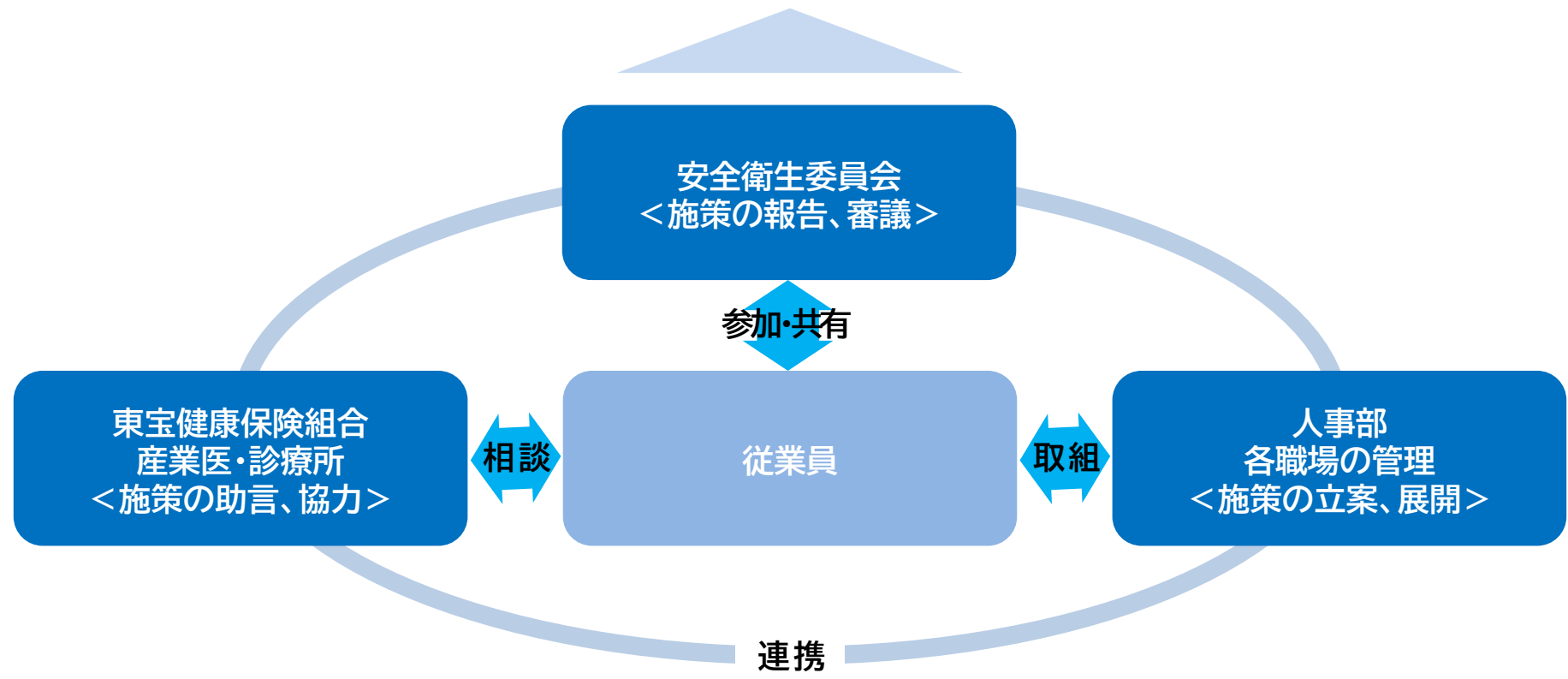
- ① 月平均24.2時間
- ② 年休12日以上取得率41.4%

2021年

- ① 月平均24.3時間
- ② 年休12日以上取得率32.4%

推進体制

推進最高責任者	代表取締役社長	社長執行役員	松岡 宏泰
推進統括	取締役	副社長執行役員	太古 伸幸
推進担当	上席執行役員		加藤 陽則
推進事務局	コーポレート本部人事部ワークスタイル企画室		



※従業員から産業保健スタッフに相談した内容は、本人の同意なしに会社に伝えられることはありません。



健康経営優良法人/健康経営度調査



今年も健康経営優良法人の認定が決定しました

当社は、2021年より健康経営推進の取り組みを始め、昨年につづき今年3月「健康経営優良法人」の認定を得ることができました。
(2年連続2回目の認定)

優良法人認定はゴールではなく、あくまで、より健康な職場環境づくりの過程にすぎません。

認定にあたっては、福利厚生制度や診療所との連携が評価された一方で、さまざまな課題も明確になっています。

昨年発表しました「TOHO VISION 2032」では、「誰もがいきいきと活躍できる職場環境」の整備を重要課題としてあげており、**従業員の心身の健康**が会社と従業員それぞれの成長の**土台**になると考えています。

今後も、従業員一人ひとりが「朗らかに」いきいきと働くことができる健康な職場の実現を目指します。

健康経営度調査とは（経済産業省ウェブサイト「健康経営度調査について」より）

法人の健康経営の取組状況と経年での変化を分析するとともに、「健康経営銘柄」の選定および「健康経営優良法人（大規模法人部門）」の認定のための基礎情報を得るために実施している調査

調査結果

■総合順位： 1601～1650位 / 3169社中 （前回 2051～2100位 / 2869社中）

■総合評価（偏差値）： 50.4 （前回 45.4）

評価の詳細を確認すると、「明文化・社内浸透」「情報開示・他社への普及」「従業員への浸透」「健康経営の実践に向けた土台づくり」等に課題が見られる。